



アクアリンクちばの「冬休み短期スケート教室」の様子です。年間を通じてスケートを楽しむことができますので、ご家族で遊びに行つてはいかがでしょうか。

第4回 定例会のあらまし

平成21年第4回定例会が、11月27日から12月16日までの20日間の日程で開かれました。

この定例会では、補正予算、条例の制定など市長提出議案19件、議員提出議案8件(意見書6件)を審議し、定例会初日に、千葉市職員の給与に関する条例等の一部改正に対する討論(賛成=市民ネット、反対=共産党)、最終日に条例・補正予算案件などに対する討論(賛成=民主党、反対=市民ネット、共産党)が行われ、平成21年度千葉市一般会計補正予算など11件については、賛成多数により、千葉市新港清掃工場長期責任委託審査委員会設置条例の制定など15件については、全会一致により、原案どおり可決・同意しました。

一方、千葉市多重債務者対策検討協議会設置条例の制定については、賛成少数により、否決しました。

可決した主な議案

一般会計予算に29億9,100万円を追加

補正予算の主なものは次のとおりです。

- ・低所得者に対する新型インフルエンザ予防接種費用の助成
- ・認知症高齢者グループホームのスプリンクラー設置費補助
- ・蘇我スポーツ公園の用地買収
- ・市税事務所設置に対応するための税務オンラインシステム改修
- ・受給者数の増加に伴う生活保護費の追加
- ・市職員の給与改定などによる減額など

市職員の給料や期末手当を減額

人事委員会の勧告に基づき、一般職の給料や期末・勤勉手当を引き下げるとともに、市長などの特別職の期末手当を引き下げました。

一般職	給料表改定率 △0.4%
	期末・勤勉手当
	4.5月→4.15月(△0.35月)
特別職	期末手当
	4.45月→4.15月(△0.3月)

市議会議員の期末手当を減額

厳しい財政状況を踏まえ、議員の期末手当を引き下げました。

4.45月→4.15月(△0.3月)

コミュニティセンター浴室を廃止

施設の老朽化、代替施策の充実などにより、中央区蘇我、花見川区畑および幕張コミュニティセンターの浴室を平成22年3月31日をもって廃止します。

新港清掃工場長期責任委託審査委員会を設置

新港清掃工場の維持管理を複数年度にわたり同一の民間事業者へ委託するため、事業者の選定に必要な調査や審議を行う委員会を設置します。

町の区域と名称が変わります

緑区土気町、小食土町やさしどちょうの各一部の区域と名称が、あすみが丘東1~5丁目に変更となります。(平成22年7月実施予定)

中田都市農業交流センターを新設

若葉区中田町2479番地35に中田都市農業交流センターを設置します。

<施設の概要>

市民農園【第1農園(20㎡×280区画)、第2農園(40㎡×113区画)、車いす使用者用プランター(4㎡×5区画)】、野バラ園、芝生広場、休憩所兼研修スペースなど

(平成22年4月オープン予定)

小中学校などに地上デジタル放送対応テレビを設置

平成23年7月の地上デジタル放送への完全移行により、アナログテレビではテレビ放送が受信できなくなるため、国の補助金などを活用してテレビを買い換えます。

千葉市斎場の指定管理者が決定

千葉市斎場の指定管理者に富士建設工業株式会社を指定します。

指定期間は平成22年4月1日から平成27年3月31日まで。

代表質問から

自由民主党

千葉市議会議員団

事務事業の外部評価について

問 今回の外部評価では、市民が意見を言える場を作ったことは高く評価できるが、傍聴者は、ごく一部の市民に限られ、その意見を仕分けの判断に直接反映させることには、若干の疑問を感じている。

答 外部評価は、市役所以外の視点から、事業の必要性を中心に、今後の方向性について評価いただいたものである。この評価結果を参考に、新年度当初予算編成作業の中で、今後の各事業の方向性を決定していく。

「脱・財政危機」宣言について

問 本市の危機的な財政状況と健全化の重要性について、我が会派も意を同じくするものだが、財政健全化プランは、現在、接種に対する不安もある。

答 職員全員が財政状況を正しく認識し、接種開始時期など様々な情報を入手しなくてはならない。また、接種に対する不安もある。

新型インフルエンザ対策について

問 ワクチン接種を受けるためには、接種開始時期など様々な情報を入手しなくてはならない。また、接種に対する不安もある。

答 職員全員が財政状況を正しく認識し、接種開始時期など様々な情報を入手しなくてはならない。また、接種に対する不安もある。



区の新型インフルエンザ予防接種助成申請窓口

民主党

千葉市議会議員団

時代・環境の変化に対応した市役所に

問 市政を取り巻く環境は、スピードを増して変化しており、時代変化に対応した市民満足度を高めるためには、市役所全体が大きく変わる必要がある。

答 柔軟、迅速に行政活動が行えるよう、制度やプロセスを見直すとともに、市民の貴重な税金を預かり、生業とする「行政のプロ」としての自覚のもと、市民の理解と納得が得られる職員による行政サービスが実施できる市役所づくりを目指したいと考えている。

保育所の待機児童解消について

問 待機児童の解消は全国的に問題となっている。

答 今後、待機児童数ゼロを達成するための抜本的な解消策を考へていかなければならない。そこで、待機児童を解消するためには、何人の定員増が必要で、具体的な方策は何か。



問 学校の緊急連絡体制の改善を求めたい。

答 基本的には、すべての学校で導入することが望ましいと考えており、平成22年度に予定されている小学校の校内LANシステムの整備や、中学校の教育用コンピュータの更新に合わせて導入予定である学習用ソフトウェアには、保護者への経費負担を求めることなく利用できる携帯連絡メールサービスが付属していることから、現在、本サービスの導入について、最終的な検討を進めている。

公明党

千葉市議会議員団

中小企業の支援について

問 本市の経済状況は、景気動向調査などによると依然厳しい状況にあるが、本年度よりスタートした本市の借換制度を利用した融資状況と評価について伺う。

答 借換制度を利用した融資状況は、今年度上半期の実績で147件である。借り換えによる融資期間の長期化で返済月額が

新年度予算の収支不足について

問 新年度予算では約270億円の収支不足が見込まれている。歳入確保が大きいと望ましいが、市民の痛みを伴う削減を数億円の規模で行うのか、歳出削減の方針について見解を伺う。

答 収支不足解消のため大きな歳出削減は避けたい。市民生活に影響の少ない事業の先送り、凍結、縮減などを行い、なお残る不足分は市民の痛みを伴う事業の見直しをせざるを得ない



産業振興財団の中小企業融資相談窓口

12月7日(自由民主党千葉市議会議員団・民主党千葉市議会議員団)、8日(公明党千葉市議会議員団・日本共産党千葉市議会議員団・市民ネットワーク)、9日(新政ちば)の3日間にわたり、6会派の代表が市政運営について質問しました。

日本共産党

千葉市議会議員団

県支出金の適正な支出を

問 県からの支出金は政令市の中で最下位である。

答 県からの支出金は政令市中への対応として、収納対策の強化や公共料金の値上げ、職員OBからの寄付、外郭団体の見直しなど次々と提起している。市長の責務として、県支出金を適正に支出するよう県へ強力に要望しを求めている。

緊急経済対策の周知について

問 深刻な事態に直面している失業者の増加に対し、市民が安心して暮らせるよう、国へ失業給付の臨時延長、失業者への生活支援策強化、さらに労働者派遣法の抜本改正を強く求めるべきである。

答 一方、10月から実施された住宅手当緊急特別措置事業・総合支援資金制度・臨時特例つなぎ資金制度の3事業は画期的な制度だが、総合支援資金と臨時特例つなぎ資金については、市が事業主体ではないため、市政だよりには掲載していないが、市民便利帳やホームページでの周知を検討している。

市民ネットワーク

貧困ビジネスへの対策を

問 有料老人ホームに名を借りた「貧困ビジネス」が登場しているが、良質な有料老人ホームと、生活保護制度を利用した貧困ビジネスの違いは、県との事前協議の段階でどのように現れると考えられるか。市の審査の過程で、関係する所管で連携を取り、県に情報提供するなどできないか。

答 「有料老人ホーム設置に係る事前協議申請書」の記載内容である施設利用料の金額に、その違いが現れると考えられる。低所得者向けの有料老人ホームと思われる場合は、関係部局へ速やかに連絡し、併せて県への情報提供を積極的に進めていく。

「1キロ条例」について

問 「千葉市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例」いわゆる1キロ条例の目的は何をもって達せられた

答 「1キロ条例」は、戦後の復興から人口急増期、政令指定都市への移行など、これまでのまちづくりが大きく税収に影響を及ぼしてきた、その恩恵が及ぶか。



特別緑地保全地区への指定予定の縄文の森(若葉区)

新政ちば

税源の涵養とまちづくりについて

問 本市では、戦後の復興から人口急増期、政令指定都市への移行など、これまでのまちづくりが大きく税収に影響を及ぼしてきた、その恩恵が及ぶか。

答 布設後40年を経過した管渠のカメラ調査を行い、老朽度の高いものから優先的に改築更新を進めていく。また、処理場などの施設が故障した時の被害は、市民生活に深刻な影響を及ぼすと考えられる。市民の安全確保と下水機能の適正化の観点から、計画的な改築・更新が重要であると考えている。

技術職員の適正配置について

問 これまで、処理場・ポンプ場を整備し、管理してきた高度な専門的知識を有する職員が、大量に定年退職を迎えることになると聞いており、技術の継承が危惧される。

答 高度な技術の継承という観点からも職員の適正な配置が必要と考へるが、現在の職員の状況について伺う。

下水道施設の計画的な更新を

問 下水道施設の老朽化による道路陥没が多く発生している。

答 下水道施設の計画的な更新を推進していく。また、処理場・ポンプ場を整備し、管理してきた高度な専門的知識を有する職員が、大量に定年退職を迎えることになると聞いており、技術の継承が危惧される。



老朽化した管内部 改築後の管内部

一般質問

12月9日から12月15日まで21人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。主な質問項目は次のとおりです。内容は市議会ホームページの議会中継(録画放映)をご覧ください。

- 国の政策転換への対応について
- 羽田空港着陸機騒音の騒音問題について
- 就学援助制度について
- 子どもの健康に対する医療施策について
- 公的住宅のバリアフリー化について
- 緑区平川町の産業廃棄物について
- 有料老人ホームと無料低額宿泊所について
- 成年後見支援センターについて
- 契約・指定管理のあり方について
- 民間事業者を活用した文化・芸術振興策について
- シルバー健康入浴について
- 住宅困難者への支援について
- 動物愛護について
- 商店街振興の対策・駐車場対策・買い物の利便向上について
- 難病などの重度障害者の介護支援について
- 姉妹都市と国際交流について
- 有害鳥獣対策について
- 歴史教科書の採択方法について
- インセンティブ予算について
- 区役所と市役所の出先機関のあり方について
- 市民が地域で活躍できる場の創出について

総務委員会 (議案 6 件、陳情 2 件)

税務オンラインシステムの改修について

市税事務所を設置するためのシステム改修ということだが、市税事務所が設置されない区に置かれる出張所では、納税相談などについてはどこまで対応するのか。

市民税・固定資産税の賦課や納税などのそれぞれの業務担当者を出張所へ配置することを考えており、納税相談も従来と同様の対応を想定している。

<その他の審査内容>

市職員の給料などの引き下げ、コミュニティセンターの浴室廃止、多重債務者対策検討協議会の設置

保健下水委員会 (議案 4 件、請願 1 件)

新型インフルエンザ対策について

医療機関で、予防接種に来た人と、患者として来た人が入り混じっている状況があるが、接触をなるべく避けるために別の場所を設けるような方法を考えているのか。

1歳から就学前の幼児への予防接種を集中的に実施するが、各医療機関では、休診日や診療時間外に予約を取って接種をするなど、工夫して行う予定である。

<その他の審査内容>

受給者増に伴う生活保護費の追加、認知症高齢者グループホームのスプリンクラー設置費補助、千葉市斎場の指定管理者の指定



委員会審査・調査から

常任委員会

12月3日に開かれ、市長提出議案17件、議員提出議案1件、請願1件、陳情2件を審査しました。

その結果、すべての市長提出議案は可決となり、議員提出議案は否決となりました。

環境建設委員会 (議案 1 件)

新港清掃工場長期責任委託審査委員会について

審査委員に学識経験者を選任するということが、どのような人が任命されるのか。

弁護士や大学教授など、廃棄物処理に関する調査・研究を積極的に行い、清掃工場のプラント構造や仕組みを理解できる人たちを選ぶこととしている。



長期責任委託が検討されている新港清掃工場

経済教育委員会 (議案 8 件)

中田都市農業交流センターの設置について

施設の管理について、非公募で地元の管理運営組合を指定管理者に指定する予定とのことだが、どのような組織になるのか。

地元自治会の会員の中で、農業従事者であるか否かに関わらず、この事業への参画を希望する方により設立されている。また、管理運営組合の協力員を募集し、地元以外の人の参画が可能となっている。

<その他の審査内容>

小中学校への地上デジタル放送対応テレビの設置



整備中の中田都市農業交流センター (若葉区)

都市消防委員会 (議案 1 件)

蘇我スポーツ公園の整備事業について

UR都市機構からの用地の買い戻しが、このペースでいくと約20年かかり、見通しが全く立っていないと言っても過言ではないと思うが、整備内容を見直すことが出来ないのか。

3・4工区、特に陸上競技場は中止の方向で見直しが進んでおり、他の施設整備についても、平成23年度までの残りの事業期間の中で検討していきたい。

請願・陳情の結果

採択送付

総務委員会

- JR千葉駅前ロータリーにおける喫煙所設置反対に関する陳情
千葉駅前ロータリーにおける喫煙所設置に関する陳情

保健下水委員会

- シルバー健康入浴事業に関する請願

不採択

議会運営委員会

- 千葉市議会の傍聴制度についての陳情

可決した意見書

議員提出議案として6件の意見書を審議し、可決しました。可決した意見書は、国会および関係行政機関に提出しました。市議会ホームページに全文を掲載しています。

- さらなる緊急雇用対策の実施を求める意見書
高速道路原則無料化の撤回を求める意見書
非核三原則の早期法制化を求める意見書
平成22年度予算を年内に編成することを求める意見書
新たな防衛計画の大綱の速やかな策定を求める意見書
悉皆方式による「全国学力・学習状況調査」の継続を求める意見書

議員等による寄附の禁止について

公職選挙法では、議員等による選挙区内での寄附が禁止されています。

- 入学・卒業・就職・出産などのお祝い
議員本人が出席しない場合に 結婚祝や香典を出すこと
葬式などに生花や花輪を贈ること
忘年会・新年会などの会合への 差し入れ
お歳暮やお中元を贈ること
市民や団体が議員等に寄附などを求めること



また、議員が年賀状などのあいさつ状を出すこと(自筆の答礼は除く)も禁止されています。

新議員紹介

稲毛区選挙区補欠選挙で、当選された2名の議員の所属する会派と常任委員会が決まりましたので紹介します。



たぬまたかし 田沼隆志 無所属 経済教育委員会



おだ もとむ 小田 求 民主党 保健下水委員会

「ちば市議会だより」発行委員会 問い合わせ先 議会事務局調査課 043(245)5472

お知らせコーナー

傍聴のご案内

本会議、常任委員会、特別委員会は原則公開していますので、どなたでも傍聴できます。

第4回定例会では412人の方々が傍聴に訪れました。新年度予算を審議する次の第1回定例会は2月22日(月)に開会する予定です。

受付は、原則として会議開催の30分前から議会棟1階の傍聴受付カウンターで行います。定員は本会議92名(先着順)、委員会各6名(受付開始時点で定員を超えている場合は抽選)です。詳しくは、議事課(043-245-5468)まで。

千葉市議会ホームページのお知らせ

本市議会のホームページでは、会議日程や会議結果、議員名簿、市議会のしくみなどを掲載しています。

また、本会議や予算・決算審査特別委員会の様子が生中継や録画放映によりご覧になれます。

お仕事などで市議会を傍聴できない方はこちらをご覧ください。

ホームページアドレス http://www.city.chiba.jp/shigikai/top.html

